

令和3年10月29日

保護者の皆様

北竜町立北竜中学校

校長 小玉 剛

## 学校だより（別号） 「令和3年度 全国学力・学習状況調査のお知らせ」

令和3年度全国学力・学習状況調査を5月27日（木）に3年生を対象として実施しました。結果や成果・課題等については下記のとおりですのでお知らせ致します。

### 1. 本年度の学力・学習状況調査の正答率の比較

こちらの表は、「令和3年度全国学力・学習状況調査」で実施された国語科、数学科それぞれの平均正答率です。本校、全道、全国の平均値と、全道、全国それぞれの平均値と本校の平均値との比較も示しています。

\*国語、数学ともに全体的に全道・全国よりも高い状況となっています。

### 2. 結果の分析より

#### ■【国語】について

《成 果》

- 全道・全国に比べ、領域「読むこと」、「話すこと・聞くこと」において、正答率が高い。
- 観点「話す・聞く能力」「読む能力」において、正答率が高い。

《課 題》

- ▲記述式の問題の正答率が低い。質問に対しての明確にこたえることに対して苦手な傾向がある。
- ▲意見文に対しての正答率が低い。
- ▲相手や場に応じて敬語を適切に使う問題の正答率がやや低い。

#### ■【数学】について

《成 果》

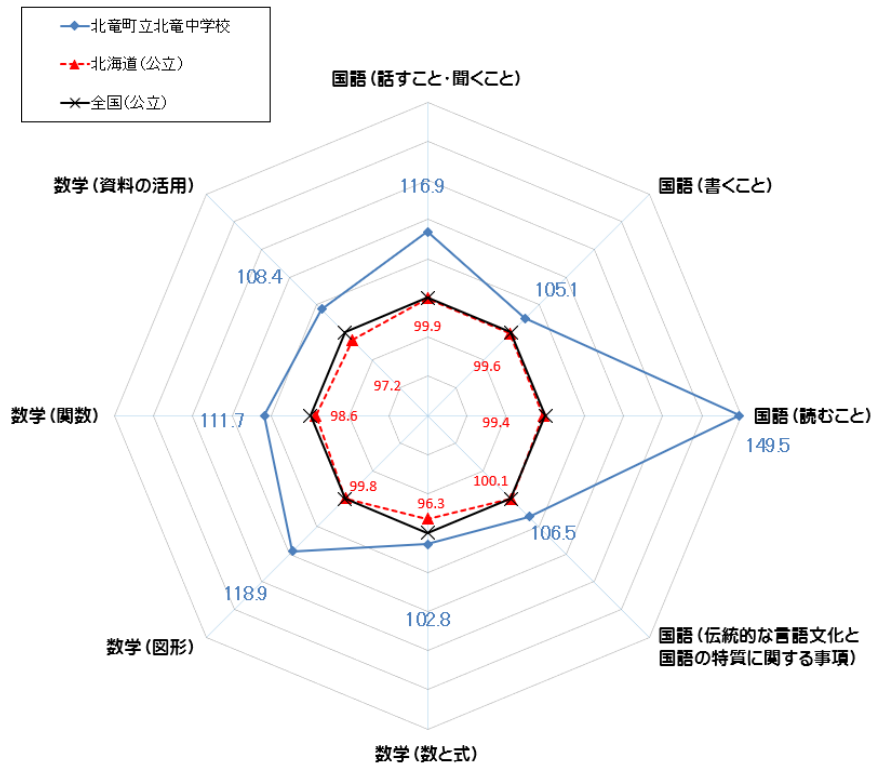
- 全道・全国に比べ、領域「図形」「関数」において、正答率が高い。
- 観点「数学的な技能」や「数学的な見方や考え方」を問う問題で記述して表現をしようとする生徒が増えてきている。

《課 題》

- ▲「図形」領域での説明をする問題について、正答率が低い。
- ▲「関数」の意味についての理解が低い。
- ▲「データの傾向を的確に捉え判断する問題」についての正答率が低い。
- ▲記述式の問題での正答率が低い。
- ▲簡単な計算問題でのケアレスミスがある。

## ■全国と北竜中学校の平均正答率を比較した図

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したものです。  
 (市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

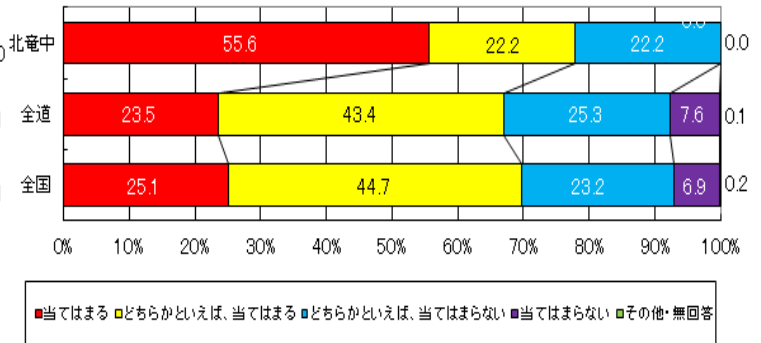
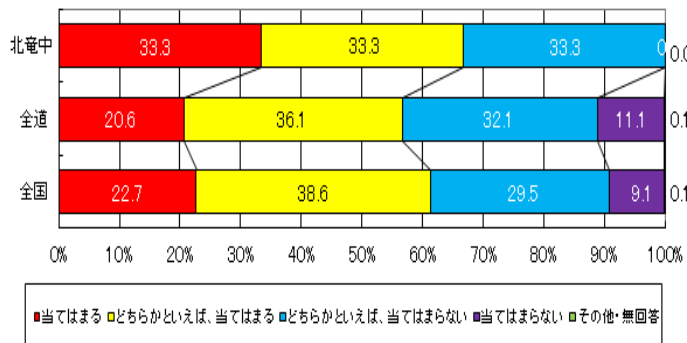


## ■【学習状況調査】について

- 「国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり必要に応じて質問したりしている」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。
- 「学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。

国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり必要に応じて質問したりしていますか

学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか



## 3. 今後の取組について

子どもたちが変化の激しい社会を生き抜く実践的な力を身に付けるためには、基礎的・基本的な知識・技能の習得と、それらを活用して、課題等を見つけ、解決していく力を育成・向上させていくことが重要です。そのため、全国学力・学習状況調査の結果を基に、学習指導の改善・充実や学習習慣の定着に取り組み、今後も「学ぶ楽しさと、わかる喜び」を実感できる授業を推進します。

ご家庭におかれましても、規則正しい生活リズムの中から学習時間を確保していただき、お子さまにとって充実した学習環境の整備をお願い致します。